

議会報告会 会場報告書

担当班： 3 班 班代表者： 栗山泰三

概要			
地区名 : 西紀北地区	【出席議員】 栗山泰三	(1) 開会あいさつ : 栗山泰三	挨拶・総括 : 栗山泰三
日時 : 平成27年6月2日 (火) 19:30~21:18	渡辺拓道	(2) 議会報告 : 渡辺拓道	司会進行 : 木戸貞一
場所 : しゃくなげ会館	木戸貞一	(3) 質疑応答 : 下記参照	報告 : 渡辺拓道
参加人数 : 19人(男16人・女3人)	堀毛隆宏	(4) 意見・提言等 : 下記参照	受付 : 前田えり子
	前田えり子	(5) 閉会あいさつ : 前田えり子	記録 : 堀毛隆宏
	隅田雅春		会場 (マイク) : 隅田雅春

【主な質疑】

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> つつみ峠の改修に関しては、これまで再三、各種会合においても要望しているが、全く進展がない。地震、豪雨等の災害が発生すると通行出来なくなり、住民の生活に支障を来たす。早期に解決してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 議会としても把握していますが、市だけで解決できる問題ではありませんので、県とも協議しながら進める必要があります。ご意見は議員間で意見を共有するとともに、執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 農業について、この春、高校を卒業した社会人の親と話した際、その子どもが農業に携わったことがなく、草刈りすらしたことがない。今、子ども達に農業を伝えていく努力をしなければ、いつするのか。3年後、5年後の農業はどうなるのか。全集落の放棄田を調査したが、今後どうなっていくのか不安である。本日出席議員個人の意見(思い)を聞かせていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 米の価格保証等、国の制度整備が早急に必要です。 私は農家であり、居住集落において儲かる農業を模索中です。 米の生産を減らし、黒大豆を増産する方向性も必要と考えます。 子ども時代から農業が体験できる施設の整備等が大切と考えます。 子ども時代から農業の大切さを教えることが重要と考えます。 抜本的対策は難しく、先進地の例を参考に知恵を絞ります。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 「人・農地プラン」を作成しているが、推進していくには、どうすれば良いのか。市でサポートをしてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 農地中間管理機構をうまく利用して、第三者が入る仕組みづくりが必要と考えます。大規模集約化が基本ですが、計画どおり進めていくためには行政のサポートも必要です。ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 西紀北小学校の教職員には非常に良くやってもらっている。少人数の中、今後、小学校を維持していくにはどうすればよいのか。また、複式学級を解消する手立てはないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会では、複式学級を解消する考え方を持っていますが、現在は統合の対象にはなっておりません。国では今後、各地区で生活の拠点を充実させるという考えがあります。少子化対策に関しては、議会でも少子化・定住促進対策に特化した特別委員会を立ち上げており、その中でしっかりと議論していきたいと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> コミセンのトイレの改修について、和式から洋式に変更の見積もりをしたが高額であった。補助制度があれば教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 補助金制度については細かい規定がありますので、執行者に伝え対応を求めます。
<ul style="list-style-type: none"> 西紀ダムについて、水道に適さない水質になっているとの新聞記事があったが、しっかりとした対策を取っていただきたい。また、西紀ダムに通じる県道が今も通行止めになっているが、早急に開通されることを望んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 市は農都宣言をしたが、農業は今、T P P問題を含めて、様々な課題を抱えている。国の動向を問わず、特区申請をするなど市独自の思い切った対策を行わないと農業の様々な問題はいつまでたっても解決しないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消の考えは、大変大切と考えております。特区の申請につきましても、規制緩和の方向性を整理する必要があり、ご意見は議員間で共有するとともに、執行者にも伝えます。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 西紀猟友会の会員は有害鳥獣駆除のために夜中の2時に自宅を出て、動静を見張っていることもある。陰で農業を守るために努力をしている人がいることを広報してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 駆除に努力されていることに対しては敬意を表します。ご意見は議員間で共有するとともに執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 「丹波篠山」への市名変更について、特に農産物振興の面を考えて真剣に取り組んでももらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 特産物を他の地域に取られないことは大変大事なことで、市名の変更だけに頼るのではなく、「篠山ブランド」を守るため、農産物の振興にはしっかり取り組む必要があると認識しています。
<ul style="list-style-type: none"> 西紀北地区に3つある市営住宅の内、こしお団地において3軒の空き家があるので、空き住宅を活用した定住対策を立ててもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 定住促進に関しては、少子化・定住促進対策特別委員会で研究しています。また、ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 少子化定住促進について、3子目への出産祝金も良いが、西紀北地区は交通の便が悪く、中高生になると通学に親の送迎が必要となる。中学生、高校生への通学補助や送迎のガソリン代を補助する等、検討をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 3子目の出産祝金は市長の公約であり、感謝の意味を込めて支出するものです。定住促進に関しては、少子化・定住促進対策特別委員会で研究するとともに、執行者にも意見があったことを伝えます。